

県内各市町村の伝承施設等との機能分担・連携

(第2回 高田松原津波復興祈念公園震災津波伝承施設検討委員会 資料)

平成27年12月15日

県内各市町村の伝承施設等との機能分担 連携

① `機能分担、と `連携、を通じて目指す姿

三陸沿岸地域が一体となって防災・減災文化を創造・発信する「津波防災文化伝承三陸ライン(仮称)」の実現

② 機能分担と伝承活動の方向性



③ 考えられる県内各市町村の伝承施設等との連携活動

連携活動のイメージ

■ 被災地一体のLI(ローカル・アイデンティティ)の構築

三陸被災地が一体となったアイデンティティ戦略で、点の寄せ集めではなく、「ライン」として全国・世界に発信し、話題性や訴求力を高めるとともに、予算を効率的に活用することにつながる。

〈展開例〉

- ・三陸沿岸地域の被災地に共通する、サインやガイドブック、震災津波伝承スポットの紹介サイト等を共同で整備。



共通サイン



共通ガイドブック

■ 県全域を対象とした震災津波伝承アーカイブの構築 それらを活用した地域間連携の企画展示等の開催

三陸被災地をはじめとした県全域を対象とした震災津波伝承アーカイブを構築。対象としては、写真、映像、証言、伝承、遺物、記録、絵画等が考えられる。文書や絵画、遺物等は基本的には現地保存とし、写真、映像、証言、伝承等とともに記録データとしてデジタルアーカイブするとともに、これらを活用した企画展示・移動展示等を開催する。(サーバーは浸水区域外に設置予定)

〈展開例〉

- ・県全域を対象とした震災伝承アーカイブの構築。
- ・上記震災伝承アーカイブを活用した地域間連携の企画展示、ワークショップ等の開催。及びそれらを活用した巡回展示、出前授業など。



出前ワークショップ

■ 協働イベント等の開催

三陸沿岸地域協働でイベント等を行うことで、単独で行うより高い話題性、訴求力をねらい、集客効果を高めるとともに、三陸一体となった防災・減災文化の構築に結び付ける。

〈展開例〉

- ・慰霊祭や減災・防災学習イベント等を協働・連携で行うことなどが想定される。



メモリアルイベント

※写真は岩泉町HPより引用



防災学習イベント

※写真は岩手県HPより引用

■ 三陸全域の観光活性化を目指す連携

単独で行うより高い話題性、訴求力が可能となり、集客効果を高めるとともに、三陸一体となった防災・減災意識の構築に結び付ける。

〈展開例〉

- ・高田松原の伝承施設で三陸沿岸地域等の観光情報を発信。ジオパークや潮風トレイル等、各地域の魅力をアピールする。
- ・旅行代理店等とタイアップし、地域をまたがるツアーを企画。



龍泉洞



浄土ヶ浜



大船渡おさかなセンター

※写真3枚は岩手県観光ポータルサイト「いわての旅」より引用